



JCCM

臨床CBDオイル研究会

臨床CBDオイル研究会セミナー2026夏

CBDと食事で変わる 人と動物の慢性疾患治療



私たち人間も動物も、本来の自然な在り方から外れた食事や環境（衣食住）によって、気づかぬうちに「慢性炎症」を抱えています。慢性疾患を根本から治癒へ導くための鍵は、この炎症を鎮めることに他なりません。

日々の食事を正して炎症を抑えれば、身体は栄養を適切に取り込めるようになります。そして、生命の恒常性を司る「細胞膜」において内因性カンナビノイドが正常に働くことで、慢性疾患から回復するための強靱な治癒力が引き出されるのです。



日時

2026年

8月2日(日)

13:00~16:00

(開場 12:30)



会場

TKP品川カンファレンスセンター
カンファレンスルーム6

東京都港区高輪3丁目25-23 京急第2ビル

■ JR線 品川駅 高輪口 徒歩3分

■ 京急本線 品川駅 高輪口 徒歩3分



参加費

7,500円

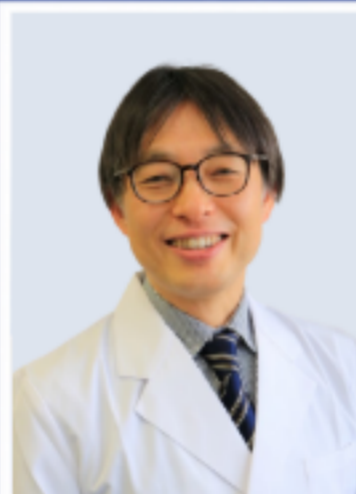
(税込)

タイムテーブル

13:00	開催の挨拶
13:05	慢性疾患を改善する食事とCBD 飯塚 浩 (臨床CBDオイル研究会 代表)
14:00	休憩
14:10	食事とCBDで変わる動物の慢性疾患治療 廣田 順子 (アリスどうぶつクリニック院長)
14:45	休憩
14:55	ワークショップ (実践！クライアントにCBDの説明と服薬指導ガイド)
15:15	対談&Q&A 飯塚 浩、廣田 順子、定 明日香
16:00	終了

※プログラムは変更になる場合があります。

登壇者紹介



飯塚 浩

メディカルストレスケア飯塚クリニック院長/臨床CBDオイル研究会 代表/
日本オーソモレキュラー医学会 理事/医学博士

鳥取大学医学部/家族機能研究所(港区)にて難治性うつや嗜癖行動の臨床及び病態研究。2001年にクリニック開院。薬物療法・漢方・心理社会的アプローチ、オーソモレキュラー栄養療法、カンナビノイド医療などの治療メソッドから、衣食住全般にわたる根本治療につなぐ「メタ健康医療」の実践と普及活動を行っている。



廣田 順子

アリスどうぶつクリニック院長/臨床CBDオイル研究会 ボードメンバー/獣医学博士

麻布獣医科大学卒業。帝京科学大学教授など複数の大学で教鞭を執った後、現在は同クリニックにて統合医療診療に従事。また、JAHVS(ホメオパシー・統合医療獣医師の会)会長や点滴療法研究会 ボードメンバーとして、点滴療法や栄養療法の普及と実践に尽力している。



定 明日香

分子栄養獣医学カウンセラー

分子栄養学・農学・生化学の視点から、犬や猫の体質や健康状態に合わせた食事・栄養サポートを行っています。動物病院での院内講座や、飼い主さま・専門家向けの講座、レシピ開発、健康ケアレポート作成などを通して、「食べることから、その子らしい毎日を支える」ことを大切に活動している。

お申込み

Peatix (ピーティックス)にてお申込みください

<https://jccm-seminar2026-8-2.peatix.com/view>

(クレジットカード・コンビニ/ATM払いがご利用いただけます)

お申込みは
こちらから!



お問い合わせ

臨床CBDオイル研究会事務局 E-mail: med.info@cbdkenkyuukai.com